

逗子の未来協議会

第5回
自治基本条例に
盛り込みたいこと

2016年11月19日

配付資料

1. 次第
 2. 第4回グループワークまとめ
 3. 第4回アンケート集計結果
 4. 逗子の未来協議会レポート
 5. 講演「自治基本条例とは何か」
 6. アンケート
- (ご案内)地域と行政の合同ワークショップ

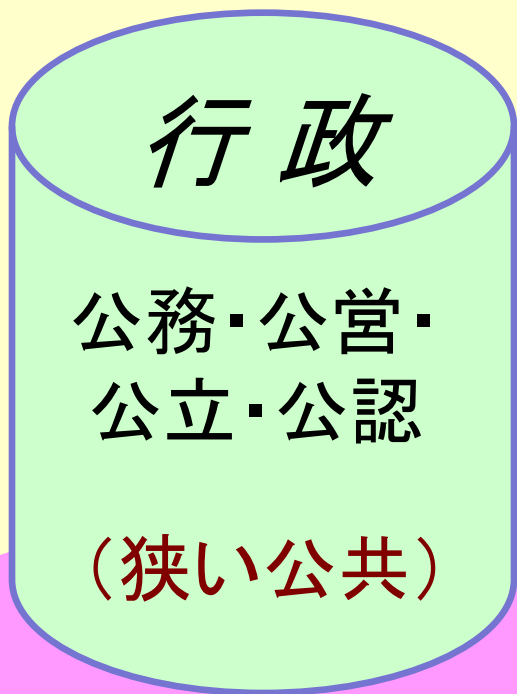
本日の内容

- 第4回までのふりかえり
- 松下啓一教授のご講演
- グループワーク
- 発表・講評
- メンバー追加募集について
- アンケート

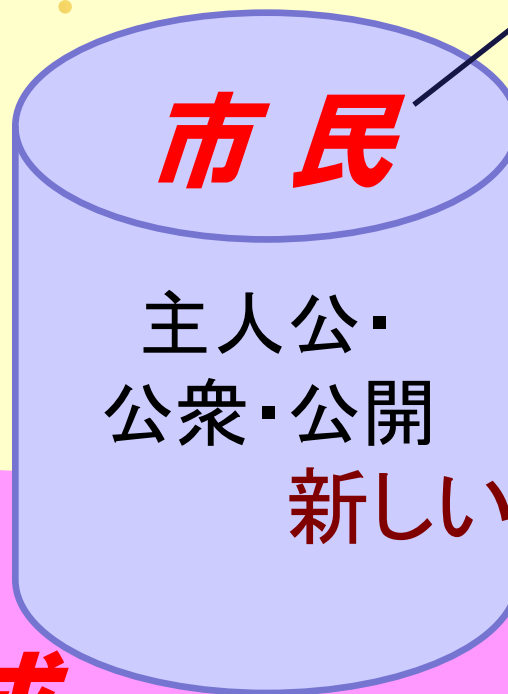
第1～4回のテーマを図で表すと

逗子市でこんなふうに暮らしたい

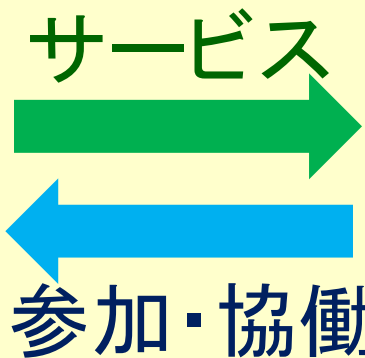
第1回



第3回

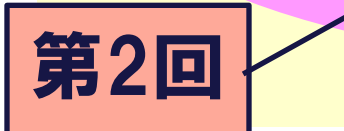


第4回



合意形成

第2回



**前回ワークショップの結果
及び、アンケートを各自で
お読みいただく時間を
とります(3分程度)**

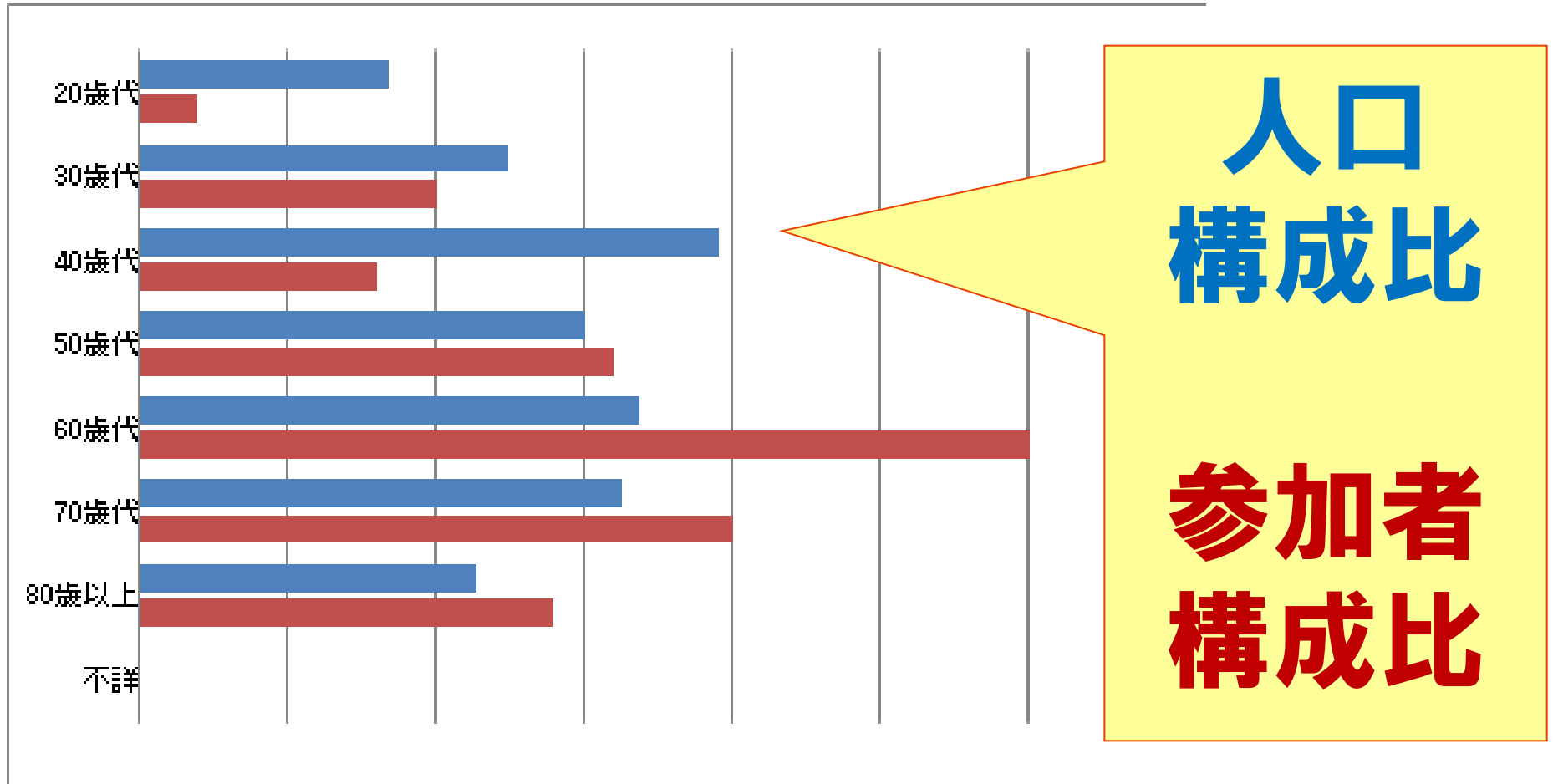
相模女子大学教授 松下啓一氏 ご講演「自治基本条例とは何か」

横浜市役所で26年間勤務後、大阪国際大学教授等を経て、現職。
全国各地の市町で自治基本条例の制定に関わり、自治基本条例の第一人者。著書『市民協働の考え方・つくり方』、『自治基本条例の作り方』他多数。



逗子の未来協議会メンバー追加について

⇒18歳から50歳未満のメンバーを追加募集したい



(注) 平成27年の人口構成比は、20歳以上の人口を母数として算出。

グループワークを始める前に・・・

レイアウト変更 & 席替え

- ◆ 近くの机を二つ付けて島にします
- ◆ 各グループの人数が6名が標準になるようにお座りください(5名or7名も可)
- ◆ メンバーに多様性があるように(年代・性別)場所移動もお願いできましたら

グループワークのテーマと手順

逗子市の自治基本条例に 盛り込みたいこと

仕組み・ルール・役割・権利・責務
自治を行うのに大切にしたい考え方・着眼点

手順① 個人:ポストイットに1項目ごと1枚記入

※できるだけ対象(市民・行政・議員)を入れた文章で書く

手順② グループ:一押しを決める

※グループの一押しを決める(後ほど全グループ発表します)

発表・講評

- ◆ 全てのグループが発表します
- ◆ 発表後内容:「**主な議論**」と「**一押し**」
- ◆ 発表時間: **1分間**
- ◆ 松下教授から随時質問・コメントあります
- ★ **一押しのポストイットに赤マーカーで印を!**

次回予告

テーマ「前文を考える」

- ・これまでの資料等から「いい言葉・キーワード」を抽出

12月17日(土)14:00～16:00

～アンケートのご記入をよろしくお願いします～

記載内容は、ワークショップの記録として
次回配付 および 市HPに掲載します